

2018年4月25日

#18-02

### 「徳之島コーヒー生産支援プロジェクト」

#### コーヒーの苗 100本の苗植え式を実施、プロジェクトロゴマークを発表！

味の素 AGF 株式会社（以下、AGF 代表取締役社長：品田 英明）は、2017年6月に立ち上げた鹿児島県奄美群島の「徳之島コーヒー生産支援プロジェクト」の苗植え式を、2018年4月20日（金）に徳之島伊仙町で行いました。

本プロジェクトは、「他にはない日本産のコーヒーを作りたい」という徳之島コーヒー生産者会 吉玉 誠一代表の想いのもと、2017年6月26日に徳之島コーヒー生産者会、伊仙町役場、丸紅株式会社、AGFの4者での契約締結によってスタートしました。今回の苗植え式では、徳之島のビニールハウスで育った100本のコーヒーの苗が、AGF®コーヒー実証農場へ植え替えられました。AGF®コーヒー実証農場の広さは約10aで、200本のコーヒーの木を育てることができます。

同プロジェクトが目指すのは、徳之島でしか作れない「JapaNeeds Coffee®」（ジャパニーズコーヒー）です。今回の苗植え式の開催に当たり、その想いを込めて、4者でプロジェクトロゴマークを制定しました。コーヒーカップの中に浮かぶ「徳之島」が、世界中どこにもない「徳之島コーヒー」を表現しています。本プロジェクトロゴマークを、同じく今回新たに制定したキャッチコピー「ONLY ONE 徳之島から世界中どこにもない一杯を。」とともに活用し、「徳之島コーヒー」の認知拡大を図ります。

AGFは、AGF®-SV※の一環として、徳之島のコーヒー生産農家を支援し、国産コーヒー豆を使った商品の発売を目指します。

※ AGF® Shared Value：事業活動を通じて、社会価値（「ココロ」と「カラダ」の健康、「人と人とのつながり」、地球環境との共生）の創出への取り組み



■徳之島コーヒー  
生産支援プロジェクト  
ロゴマーク



徳之島コーヒー

徳之島コーヒー生産支援プロジェクト

■キャッチコピー

**ONLY ONE**

徳之島から世界中どこにもない一杯を。

（右から）丸紅株式会社 飲料原料部 梶原部長、  
鹿児島県大島郡伊仙町 大久保町長、  
徳之島コーヒー生産者会 吉玉代表、  
味の素 AGF 株式会社社長 品田

（右から）吉玉代表、梶原部長、  
大久保町長、品田

報道内容に関するお問合せ先

広報部（担当 櫻井・藤井・天川） Tel 03-5365-8600 Fax 03-5365-8580 E-mail pr@agf.co.jp